

川棚町観光施設運営あり方検討委員会（第4回）会議

日 時 令和4年7月28日（木）
13時30分～
場 所 川棚町役場2階大会議室A

（次 第）

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 答申書の作成について
- 4 次回委員会の開催日程について
- 5 その他
- 6 閉 会

【委員会概要】

（事務局から）

- ・答申書(案)について

（委員からの意見等）

- ・大崎半島を含めた川棚町全体の観光を見据えたビジョンを作成した上で、大崎半島の各施設の有効活用を図る必要があるのではないか。
- ・町の観光振興や大崎観光施設の有効活用について、施設の利用者や町民を対象としたアンケートやテストマーケティング等のデータを収集することが、到達可能な目標設定や経営戦略を設定するために必要ではないか。
- ・今後も町の施設として管理を行う場合は、指定管理制度の他にPFI方式があり、PFI方式の中にはコンセッション方式という手法もある、様々な民間活力を導入するための手法があるが、町の観光のビジョン、方向性の設定と、その調整が必要となるのではないか。
- ・町民の利用割合や満足度のデータも乏しいとのことで、施設の開設当時の条例の設置の目的や管理の方法についての内容についての検証がされてきていないのではないか。
- ・現行の条例と今後の町の大崎半島の施設を有効活用した観光振興との乖離があるのではないか。
- ・今後のスケジュールについて